

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	1	一般管理費	52

部局名	市民部
課名	地域安全課

I : 事業概要

施策事業名	町会長会
事業目的	町内会活動の支援や町内会に対する行政事務の一部委託のほか、災害時には避難所として活用されることもある町内会等が管理する集会所等の新築、改築等の経費を補助する。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 町会長連絡事務委託事業 市政の円滑な推進を図るため町内会に対し行政事務の一部委託を行う。 <事務委託料> 均等割：46,000円（一律）、世帯割：1,130円×世帯数 集会所等建築費補助事業 町内会活動を支援するため町内会等が管理する集会所等の新築、改築等の経費を補助する。 <補助内容> 新築、改築：総事業費の1/3を補助（上限500万円） 修 理：総事業費の1/2を補助（上限100万円） <p>●主な予算の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 町会長連絡事務委託料 43,263千円 集会所等建築費補助金 2,636千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 町内会活動が円滑に行われるように相談や助言を行う。 活動の拠点となる集会所等の整備や補修を支援する。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
町会長会	44,397	0	0	0	44,397	100%
町内集会所	2,644	0	0	0	2,644	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	47,041	0	0	0	47,041	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	6	災害対策費	62

部局名	市民部
課名	地域安全課

I：事業概要

施策事業名	災害対策										
事業目的	各種災害対策事業を展開することにより防災体制を強化し、市民の安全・安心な暮らしを確保する。										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の実施 ・家具等転倒防止器具取付事業の実施 ・防災関連機器等の維持管理 ・備蓄食糧や備蓄品の購入配備 ・市民の防災減災意識啓発 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・備蓄食糧及び備蓄品（消耗品費）</td> <td style="text-align: right;">10,825千円</td> </tr> <tr> <td>・備蓄資機材（備品購入費）</td> <td style="text-align: right;">6,559千円</td> </tr> <tr> <td>・災害時緊急情報提供システム使用料（あんしんメール等）</td> <td style="text-align: right;">2,789千円</td> </tr> <tr> <td>・家具等転倒防止器具取付委託料</td> <td style="text-align: right;">614千円</td> </tr> <tr> <td>・感震ブレーカー設置補助金</td> <td style="text-align: right;">150千円</td> </tr> </table> 	・備蓄食糧及び備蓄品（消耗品費）	10,825千円	・備蓄資機材（備品購入費）	6,559千円	・災害時緊急情報提供システム使用料（あんしんメール等）	2,789千円	・家具等転倒防止器具取付委託料	614千円	・感震ブレーカー設置補助金	150千円
・備蓄食糧及び備蓄品（消耗品費）	10,825千円										
・備蓄資機材（備品購入費）	6,559千円										
・災害時緊急情報提供システム使用料（あんしんメール等）	2,789千円										
・家具等転倒防止器具取付委託料	614千円										
・感震ブレーカー設置補助金	150千円										
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の実施、防災設備の維持管理、備蓄品及び資機材の整備などの事業を推進し、防災体制の強化を図る。 ・システムの更新及び維持管理により、適切な防災機能を確保する。 ・適切な補助事業の実施により、自助の意識啓発と地域の防災力向上を推進する。 										

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
災害対策事務	5,862	146	0	0	5,716	98%
防災設備管理	4,961	0	0	0	4,961	100%
備蓄品管理	17,403	5,747	0	0	11,656	67%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	28,226	5,893	0	0	22,333	79%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	8	地域活動推進費	68

部局名	市民部
課名	地域安全課

I：事業概要

施策事業名	市民活動支援
事業目的	市民参画と協働によるまちづくりを推進するため、市民活動に対する支援を行うとともに、地域の課題解決に向けた新たな仕組みづくりを進める。また、男女共同参画社会の実現に向け、個性が活きる社会の普及啓発を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・継続した市民活動団体に対する支援 ・(仮)中間支援センターの設置に向けた活躍の場づくり事業の総括と仕組みづくり ・男女共同参画に関する普及啓発事業の実施 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動支援センター事業 <ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業に対する助成や市民活動支援センターでの情報提供、相談助言 ・活躍の場づくり事業 <ul style="list-style-type: none"> 人材バンクの構築や円卓会議（フューチャーセッション）、地域の課題解決事業の実施 ・男女共同参画事業 <ul style="list-style-type: none"> 犬山男女共同参画市民会議と連携した男女共同参画に関する啓発活動 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動支援センター運営事業委託料 3,937千円 ・市民活動助成金 1,800千円 ・人材バンク構築・運営委託料 4,427千円 ・人材活躍の場円卓会議開催委託料 2,000千円 ・地域の課題解決支援事業委託料 1,020千円 ・市民活躍の場づくり補助金 500千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・現市民活動支援センターの機能を見直し、地域が抱える課題解決に向け、更に幅広い市民活動への支援を行うとともに、その特性と地域をつなぐパイプ役として、(仮)中間支援センターの設置を進め、地域の活性化を図る。 ・犬山男女共同参画市民会議と連携した啓発活動により、男女共同参画社会の浸透を目指す。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
市民活動・協働推進	6,835	3,111	0	600	3,124	46%
男女共同参画推進	463	208	0	0	255	55%
市民活動支援基金積立金	2	0	0	2	0	0%
人材活躍の場づくり	8,127	4,064	0	0	4,063	50%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	15,427	7,383	0	602	7,442	48%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	8	地域活動推進費	70

部局名	市民部
課名	地域安全課

I：事業概要

施策事業名	地域コミュニティ支援
事業目的	概ね小学校区単位の住民で構成するコミュニティ推進協議会の活動を支援することで、地域の様々な団体が協力した地域づくりや、住民自身による地域の課題解決を促進し、自立した地域社会を実現する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・市内コミュニティ組織全体での学び合いの場として、合同研修会や意見交換会等を実施 ・コミュニティ推進協議会の事業に要する経費の助成 ・（一財）自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用した助成金の交付 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ推進地区助成金 3,409千円 ・自治総合センターコミュニティ助成金 3,400千円
事業の目標	・各コミュニティ推進協議会を育成し、活動支援を実施していくことで、住民による主体的な地域づくりの推進を目指す。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
地域コミュニティ支援	7,181	0	0	3,400	3,781	53%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	7,181	0	0	3,400	3,781	53%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	8	地域活動推進費	70

部局名	市民部
課名	地域安全課

I：事業概要

施策事業名	まちづくり拠点施設等管理						
事業目的	各施設の利用者が快適に使用できるように、施設の適正な管理運営を行う。						
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理運営団体に各施設の管理運営を委託 管理運営団体と月1回程度協議を重ねながら施設の運営、適正管理を実施 経年劣化に伴う修繕、改修工事を効率的に実施 平成31年度から新たに犬山西老人憩の家を市民の誰もが利用できる施設として用途を変更し、それに伴い利便性を高めるための改修工事を実施した上で、管理運営を行う予定 <p>●主な予算の内訳</p> <table> <tr> <td>各施設管理委託料</td> <td>24,905千円</td> </tr> <tr> <td>各施設の光熱水費</td> <td>6,326千円</td> </tr> <tr> <td>各施設使用料及び機器等借上料</td> <td>1,693千円</td> </tr> </table>	各施設管理委託料	24,905千円	各施設の光熱水費	6,326千円	各施設使用料及び機器等借上料	1,693千円
各施設管理委託料	24,905千円						
各施設の光熱水費	6,326千円						
各施設使用料及び機器等借上料	1,693千円						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 施設の建物、設備を長期間使用していくために、適切なタイミング、規模での修繕、改修工事を行っていくとともに、地域住民中心の管理運営団体と協働し、施設の維持管理に努める。 						

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
大手門まちづくり拠点施設管理	4,009	0	0	35	3,974	99%
余坂木戸口まちづくり拠点施設管理	4,403	0	0	756	3,647	83%
旧加茂郡銀行羽黒支店復原施設管理	3,844	0	0	78	3,766	98%
楽田ふれあいセンター管理	18,688	0	0	5,151	13,537	72%
今井ふれあいセンター管理	1,541	0	0	10	1,531	99%
犬山西ふれあいセンター管理	21,177	0	0	17,638	3,539	17%
まちづくり拠点施設等営繕	4,094	0	0	0	4,094	100%
合計	57,756	0	0	23,668	34,088	59%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	11	交通防犯対策費	76

部局名	市民部
課名	地域安全課

I：事業概要

施策事業名	交通防犯対策費
事業目的	市民の交通安全を確保し快適な交通環境の整備を行うとともに、誰もが安全に安心して暮らせる環境を確保する。
事業内容	<p>●主な事業内容</p> <p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犬山警察署や町会長、市民団体と連携し交通安全運動（各種キャンペーン等）を実施 ・交通安全事業実施団体へ補助金を交付し活動を支援 ・自動車運転免許証を自主的に返納した65歳以上の市民を対象に高齢者免許証自主返納支援事業を実施 ・交通環境向上及び交通事故未然防止のため交通安全啓発看板、反射鏡、道路停止線等を設置 ・あおり運転抑止や防犯カメラの効果向上のため、ドライブレコーダー装着車へマグネットシートを配布 <p>【防犯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犬山警察署や関係機関と連携し各種キャンペーン（自転車盗、振込め詐欺等）を実施 ・自主防犯パトロール団体等が行う青色回転灯装備車によるパトロール等防犯活動を支援 ・防犯事業実施団体へ補助金を交付し活動を支援 ・町内会等が防犯カメラを設置する費用を補助 ・幹線道路や犯罪多発地域へ防犯カメラを設置 <p>●主な予算の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全対策工事 4,219千円 ・防犯カメラ設置取替工事 3,392千円 ・防犯カメラ設置費補助金 1,750千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の要望等による反射鏡設置等の交通安全対策や防犯カメラを設置する町内会等への設置費の補助等による防犯対策を進め、安全で安心な住みよいまちを目指す。 ・犬山警察署等と連携し、交通安全や防犯活動の啓発活動を実施する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
交通安全対策事務	5,086	0	0	0	5,086	100%
交通安全対策施設整備	5,572	0	0	0	5,572	100%
自転車等駐車場管理	954	0	0	22	932	98%
公共交通網整備基金積立金	1	0	0	1	0	0%
防犯推進	7,966	0	0	0	7,966	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	19,579	0	0	23	19,556	100%

平成31年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	11	交通防犯対策費	78

部局名	市民部
課名	地域安全課

I : 事業概要

施策事業名	コミュニティバス運行
事業目的	交通空白地の解消や交通弱者の交通手段の確保及び日常生活の支援拡充を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・バス8台（うち3台は小型車両）、8路線、平日毎日運行を実施 ・市内在住の小中学生を対象に、利用促進を目的として春休みや夏休みなどの期間中にコミュニティバスへの無料乗車を実施 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス運行負担金 62,730千円 ・一日乗車券等印刷 598千円
事業の目標	・市民ニーズを捉え、コミュニティバスの利便性の向上を図るとともに、コミュニティバスの利用者推進策に取り組み、利用者の増加を目指す。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
コミュニティバス運行	64,144	7,500	0	794	55,850	87%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	64,144	7,500	0	794	55,850	87%